

特別警報・警報・注意報発令時の対処について

福岡県立田川科学技術高等学校
令和5年 4月 1日

(1) 暴風・大雨・洪水

		授業等	登 校 前	在 校 時
特 別 警 報	暴風 大雨	授業中止	①田川市または、在住地に <u>午前6時の時点</u> で特別警報が発令された場合は自宅待機とする。 ②授業の再開等については学校HPおよび、一斉配信メールにて案内を行う。	①安全を確認した後、下校させる。 【確認事項】 ・交通、道路情報の確認 ・保護者引き取りの確認 ・集団下校者の確認 ・自転車通学者の安全指導 ・下校途中で帰宅不能になった場合の対処方法
	暴風 台風 接近 等	授業中止 状況により 平常授業	① <u>午前6時の時点</u> で発令されている場合は午前11時まで自宅で待機する。 ② <u>午前11時の時点</u> で警報が解除されている場合は、午後の授業に間に合うように登校する。 ただし、その後の気象情報や地域の実情等を家族と相談し、安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡して自宅で待機する。安全に登校することが確認できた場合は状況を見て登校する。	②安全に下校することが困難な生徒については、保護者と連絡をとり、適切な対処をする。
警 報	大雨 洪水	平常授業	①その後の気象情報や地域の実情等を家族と相談し、安全に登下校出来ることを確認したうえで登校する。	①その後の気象情報や地域の実情に応じ、下校させることもある。
	大雨 洪水	平常授業	②安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡して自宅で待機する、その後状況を見て登校する。	②安全に下校することが困難な生徒については、保護者と連絡をとり、適切な対処をする。
注 意 報	大雨 洪水	平常授業	②安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡して自宅で待機する、その後状況を見て登校する。	②安全に下校することが困難な生徒については、保護者と連絡をとり、適切な対処をする。
備考	警報が発令されていなくても、公共交通機関が途絶している場合は自宅待機とし、復旧後安全に登下校できることを確認して登校すること。			

(2) 大雪

大雪のおそれがあるときは気象情報等から判断し、前日の終礼までに授業実施等について連絡する。

(3) 落雷・竜巻

真っ黒い雲が近づくなど落雷や竜巻の予兆に気付いたら、しかるべき対処を行う。
屋外にいる場合は速やかに屋内へ避難する。屋内にいる場合は、飛来物や窓ガラス等の破損に備えて避難姿勢をとる。

※ 発生の都度、最適な判断を下し、文書（メール）あるいはHPで、保護者・生徒に正確に伝える。